

事業報告

令和 5 年度（2023）

社会福祉法人 啓真会

新潟県新潟市西区大友 141 番地 1

- | | |
|---------------------------|---------|
| 1. 令和5年度 社会福祉法人 啓真会本部事業報告 | 1～4 ページ |
| 2. 令和5年度 理事会及び評議員会等の開催状況 | 5～7 |

本部事業報告書

日 付	事 業 名	備 考
4 月 3 日	令和 5 年度辞令交付式 (20 名出席) 永年勤続表彰	啓真会
4 月 4 日	大友中央保育園入園式 (4 名入園)	大友中央保育園
4 月 5 日	不在者投票 (新潟県議会・市議会選挙)	新潟あそか苑
5 月 24 日	さくら会計監査 対象期間 (R5.3.1～R5.3.31)	啓真会
5 月 26 日	監事監査「会計」	啓真会
5 月 26 日	法人本部事務局会議① (7 名出席)	啓真会
5 月 31 日	監事監査「事業報告」	啓真会
6 月 3 日	職員健康診断 (77 名受診)	啓真会
6 月 5 日	令和 5 年度第 1 回理事会 令和 5 年度第 1 回評議員選任・解任委員会	啓真会
6 月 22 日	コロナワクチン接種 6 回目 A グループ	新潟あそか苑
6 月 26 日	令和 5 年度定時評議員会 令和 5 年度第 2 回理事会	啓真会
6 月 29 日	コロナワクチン接種 6 回目 B グループ	新潟あそか苑
6 月 30 日	令和 5 年度上期賞与支給	啓真会
7 月 6 日	西消防署赤塚出張所立入検査	新潟あそか苑
7 月 10 日	新潟県立特別支援学校見学会	新潟あそか苑
7 月 11 日	「新規高等学校卒業予定者企業説明会」	新潟あそか苑
7 月 11 日、12 日 17 日、18 日	新潟医療専門学校実習 (2 名)	新潟あそか苑
7 月 13 日	コロナワクチン接種 6 回目 C グループ	新潟あそか苑
7 月 19 日 ～ 20 日	新潟翠江高等学校インターシップ (2 名)	新潟あそか苑

日 付	事 業 名	備 考
7月20日	コロナワクチン接種6回目 Dグループ	新潟あそか苑
7月24日	コロナワクチン接種6回目 Eグループ	新潟あそか苑
7月28日	法人本部事務局会議②（7名出席）	啓真会
8月21日 ～25日	西蒲特別支援学校実習（1名）	新潟あそか苑
8月28日 ～9月1日	新潟医療福祉カレッジ実習（2名）	新潟あそか苑
8月28日 ～9月1日	西蒲特別支援学校実習（1名）	新潟あそか苑
8月29日	さくら会計監査 対象期間(R5.4.1～R5.7.31)	啓真会
8月30日 9月2日、3日 9月4日	新潟看護医療専門学校実習（2名）	新潟あそか苑
9月 2日	利用者レントゲン（22名）	新潟あそか苑
9月 4日 ～6日	新潟看護医療専門学校実習（2名）	新潟あそか苑
9月 6日	大友中央保育園実地指導監査	大友中央保育園
9月11日	就職見学会（介護労働安定センター4名）	新潟あそか苑
9月16日	敬老会（喜寿1名、米寿5名、百寿1名）	新潟あそか苑
9月19日	高校卒業予定者就職選考会（1名）	新潟あそか苑
9月22日	法人本部事務局会議③（7名出席）	啓真会
9月23日	「福祉のしごと就職フェア」参加	新潟あそか苑
9月25日 ～10月6日	西蒲特別支援学校実習（1名）	新潟あそか苑
10月 2日 ～11月 2日	国際子ども福祉カレッジ実習（1名）	新潟あそか苑
10月30日 ～12月4日	インフルエンザ予防接種（利用者76名）	啓真会

日 付	事 業 名	備 考
11月 6日 ～7日	介護労働安定センター実習（3名）	新潟あそか苑
11月 6日 ～11日	新潟看護医療専門学校実習（2名）	新潟あそか苑
11月 7日	さくら会計監査 対象期間（R5.8.1～R5.9.30）	啓真会
11月11日	「介護就職デイ」参加	新潟あそか苑
11月24日	法人本部事務局会議④（7名出席）	啓真会
11月27日 12月1日	西蒲特別支援学校実習（1名）	新潟あそか苑
11月28日	面談室入札（5社）	新潟あそか苑
12月 7日	令和5年度第3回理事会 令和5年度第2回評議員選任・解任委員会	啓真会
12月20日	令和5年度下期賞与支給	啓真会
1月19日 ～24日	介護労働安定センター実習（1名）	新潟あそか苑
1月26日	法人本部事務局会議⑤（6名出席）	啓真会
2月 1日	新型コロナワクチン接種 Aグループ	新潟あそか苑
2月 6日	LED照明工事（デイサービス）	新潟あそか苑
2月 8日	新型コロナワクチン接種 Bグループ	新潟あそか苑
2月14日	さくら会計監査 対象期間（R6.10.1～R6.1.31）	啓真会
2月16日	夜勤職員健康診断（21名）	新潟あそか苑
3月12日	令和5年度第4回理事会	啓真会
3月15日	経営改善委員会①（3名出席）	啓真会
3月22日	法人本部事務局会議⑥（2名出席）	啓真会

日 付	事 業 名	備 考
3 月 2 5 日	大友中央保育園卒園式（8 名卒園）	大友中央保育園
3 月 2 6 日	理事・監事・評議員合同会議（1 7 名出席）	啓真会

2. 令和5年度 理事会・評議員会等の開催状況

日時・会場	区 分	事 項	出席状況
6月5日(火) 午後2時～ 午後5時 新潟あそか苑 会議室	第1回 理事会	1.定款の変更(案)について 2.定款施行細則の制定(案)について 3.理事・監事候補推薦(案)について 4.評議員選任・解任委員会 委員候補者の 選任(案)について 5.令和4年度事業報告及び資金収支決算報 告について 6.令和5年度定時評議委員会開催日程及び 議案(案)について 7.法人の福祉サービスに関する苦情解決の 第三者委員について 8.令和5年度評議員選任・解任委員会開催 日及び議案(案)について 9.給与規程の一部実施の延滞について ○報告事項 ・特別監査の実施について⑪ ・理事長の職務執行状況について	理 事 6 名 監 事 3 名 事務局 1 名
6月5日(火) 午後5時15分 ～午後6時 新潟あそか苑 会議室	第1回 評議員 選任・解 任委員会	1.評議員の解任(案)について 2.評議員の選任(案)について	委 員 3 名 (外部委員 1 名、監事 2 名)) 理 事 4 名 事務局 1 名
6月26日(月) 午前10時～ 午前11時20 分 新潟あそか苑 会議室	定 時 評 議 員 会	1.定款の変更(案)について 2.役員の選任(案)について 3.令和4年度事業報告・決算書類及び財産 目録の承認について ○報告事項 ・特別監査の実施について⑬ ・新型コロナウイルス感染症の対応について	評議員 6 名 理 事 4 名 監 事 1 名 事務局 2 名

日時・会場	区 分	事 項	出席状況
6月26日(月) 午後2時～ 午後2時30分 新潟あそか苑 会議室	第2回 理事会	1.理事長の選定について ○報告事項 ・特別監査の実施について⑱	理 事 6 名 監 事 2 名 事務局 1 名
12月7日(木) 午後2時～ 午後4時15分 新潟あそか苑 会議室	第3回 理事会	1.規則・規程の改正(案)について 2.令和5年度資金収支第一次補正予算書(案)について 3.令和5年度第2回評議員選任・解任委員会開催日程及び議案(案)について 4.令和5年度第4回理事会開催日程及び議案(案)について 5.特別養護老人ホーム新潟あそか苑 家族面談室整備工事に係る指名競争入札の執行について ○報告事項 ・特別監査の実施について⑲ ・定款変更の承認について ・次年度の苑長人事について ・理事長の職務の執行状況について	理 事 6 名 監 事 2 名 事務局 1 名
12月7日(木) 午後4時30分 ～午後5時 新潟あそか苑 会議室	第2回 評議員 選任・解 任委員会	1.評議員の解任(案)について	委 員 3 名 (外部委員 1 名、監事 2 名)) 理 事 4 名 事務局 1 名
3月12日(火) 午後2時～ 午後4時40分 新潟あそか苑 会議室	第4回 理事会	1.令和5年度資金収支第二次補正予算(案)について 2.令和6年度事業計画(案)及び資金収支予算(案)について 3.「給与規程」の一部改正(案)について 4.大友中央保育園 運営規程の一部改正(案)について 5.法人本部及び法人の設置経営する施設の長の選任(案)について 6.常務理事の服務及び給与等に関する規則の制定(案)について 7.「役員報酬規程」の一部改正(案)につ	理 事 6 名 監 事 2 名 事務局 1 名

日時・会場	区 分	事 項	出席状況
		いて 8.法人内、施設・事業所の「運営規程」の一部改正（案）について ○報告事項 ・能登半島地震発生による当法の被災状況について ・令和6年度 介護報酬改定について ・令和6年度法人内組織について ・令和6年度 評議員会・理事会等の開催予定概要（案）について ・理事長の職務執行状況について ・特別監査の実施について⑳	
3月26日（火） 午前10時35分～午後0時迄 新潟あそか苑 会議室	理事・監事・ 評議員 合同会議	1.大光銀行との貸し付けに係る訴訟について ○報告事項 ・令和6年度第1回理事会開催予定について ・令和6年度定時評議員会開催予定について ・法人本部及び法人の設置経営する施設の長等の選任について	理 事 6 名 監 事 2 名 評議員 7 名 事務局 1 名 他 1 名 （一新総合 法律事務所 弁護士）
3月26日（火） 午後0時5分～ 午後0時40分 迄 新潟あそか苑 会議室	第5回 理事会	1.大光銀行との貸し付けに係る訴訟について	理 事 6 名 監 事 2 名 事務局 1 名

令和 5 年 度
特別養護老人ホーム新潟あそか苑
事業報告書

笑

介護目標

目 次

1. 施設運営	10 ページ
1) 特別養護老人ホーム 新潟あそか苑	10
ショートステイ 新潟あそか苑	10
2) デイサービスセンター 新潟あそか苑	10
3) 居宅介護支援センター 新潟あそか苑	11
2. 入所者・利用者の立場に立った支援方針	12
1) 介護について	12
2) 日常生活の保障について	12
3) 安全性の確保について	12
4) プライバシーへの配慮について	13
5) 地域との交流への配慮について	13
6) 心の安らぎへの配慮について	13
7) 身体機能低下への配慮について	13
8) 認知症への配慮について	14
9) 食事について	14
10) 看護について	15
11) 看取り介護について	15
12) 感染症の予防・拡大防止について	15
3. 職員配置について	16
4. 研修について	17
5. 保健計画の実施について	18
(1) 入所者	18
(2) 職員	19
6. 実習生の受け入れについて	20
7. 施設管理について	21
8. 福祉サービスにおける苦情受付について	28

1. 施設運営

1) 特別養護老人ホーム 新潟あそか苑 定員80名

ショートステイ 新潟あそか苑 定員10名

- ・安全で質の高いサービス提供のため、発生した事故や、事故につながるリスクに対しての分析を行い、対策を徹底した。
- ・日々の生活が充実したものになるよう、利用者・家族の意向を基に施設介護サービス計画書を作成し、実施した。
- ・自立支援に向けた対応が特に必要とされる利用者には支援計画書を多職種で作成し寝たきり防止に資する取り組みや、自立した生活を支える取り組みを行った。
- ・訪問歯科医からの指導のもと、一人ひとりに合った口腔ケアを実施し、口腔機能の維持・向上に努めた。
- ・令和5年度では昨年度に続き介護ロボット、福祉機器の眠りスキャンを導入を計画した。

2) デイサービスセンター 新潟あそか苑 定員29名

- ・科学的介護推進体制加算を取得し、利用者の支援につなげることができた。
- ・令和4年度新規契約者数31名であったが、令和5年度の新規契約者数24名と7名減となった。
- ・契約終了者数25名（うち、あそか苑特養入所者6名）、体験利用者数24名（うち、成約者21名）
- ・年間の平均利用者数目標であった21名に対し、実績では19.2名、稼働率63.5%の最終数値となった。
- ・感染症対策を実施し、感染拡大せず事業を継続することができた。
- ・利用の定着が図れれば利用者増につながると感じている為、引き続き利用者の心身機能の維持と健康管理に努めたい。
- ・訪問や電話による営業活動、チラシや広報誌等の作成の他、利用目的の一つである入浴のニーズに合ったサービスを提供するよう心がけた。
- ・勤務調整や送迎ルートの再検討により、利用者の負担を減らすとともに送迎業務にかかる時間を大幅に削減することができた。
- ・職員においても、コロナ関連の休みはあったが欠勤数は少なく、月1回以上の有休休暇も取得できた

3) 居宅介護支援センター 新潟あそか苑

- ・令和5年4月より、1.5人体制として、増員。したが、特養・ショートのコロナウイルスクラスターの影響もあり、実質、6月中旬より、稼働をスタートした。
- ・利用者の身心状況、その置かれている環境等を考慮し、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業者から、総合的かつ効果的に提供されるよう配慮するとともに、主治医や各関係機関との連携に努め、利用者・家族が安心して生活を送れるように支援した。
- ・コロナウイルス感染症の対応が緩和されてきた世間の状況を踏まえながら、必要な感染対策を継続し、利用者宅への訪問を行った。
- ・必要に応じた介護保険の新規・更新・変更申請の手続きなどを行った。また、本人、家族、地域包括支援センター等からの依頼があった際は、その時点での受け持ち人数等を考慮し、必要な対応を行い、要介護者担当件数 R5 年度延べ 408 件(月平均 34 件)(前年度延べ 375 件(月平均 31.25 件))、要支援者委託件数延べ 121 件(月平均 10.08 件)(前年度延べ 90 件(月平均 7.5 件))であった。

介護保険申請手続き 25 件(新規 1 件、更新 19 件、変更 5 件)(うち訪問認定調査 23 件)

新規担当依頼 21 件(うち契約 19 件)、契約終了 10 件(死亡 3 件、施設入所 6 件、他 1 件)
- ・地域との連携を意識し、西区健康福祉課主催の「身寄り無しワーキング会議」や、地域包括支援センター主催「ケアマネジメント検討会」「地域ケア会議」、在宅医療ネットワーク「にしく赤坂ネット」などに出席するとともに、他居宅介護支援事業所、各サービス事業所等との連携に努めた。また、介護支援専門員向けの研修で、ZOOM などのリモートを含め、参加し、研鑽につとめた。
- ・ICT の活用の一つとして、SWAN ネットの導入も計画したが、他事業所等の導入状況から、導入のメリットが少ないと判断し、保留した。

2. 入所者・利用者の立場に立った支援方針

1) 介護について

- ・眠りスキンの稼働台数を増やし入所者の睡眠状態の可視化により睡眠効率の向上を図る事ができた。
また終末期の入所者に使用することにより心拍数や呼吸数の変化を即時に確認でき体調の変化に早い段階で対応できた。
今後は更に稼働台数を増やすことで介護職員の巡視業務効率化にも期待できる。
- ・施設介護サービス計画書及び自立支援促進加算における支援計画については入所者、家族の生活に対する意向を尊重し自立に向けた楽しみのある生活になるように計画を立案し支援を行った。
- ・介護職員生産性向上の取り組みとして直接介護業務と間接介護業務の区別を行い介護職員が間接介護業務時間を減らして直接介護業務に注力した。
間接介護業務については介護補助を行う職員で行うことになり今までよりも利用者と接する時間が多くとれるようになった。

2) 日常生活の保障について

- ・入所者・利用者の日常生活が、快適で心地よいものになるよう、清潔な空間の確保や適切な健康管理を実施しました。
なお、生活の質の向上に向けて、自立支援に重点をおき支援の取り組みを行いました。

3) 安全性の確保について

- ・転倒や転落の事故リスクの高い入所者・利用者については事前にリスクの検討を行い対策を講じることで事故発生を防ぐことができました。
- ・利用者のリスクに合わせ様々な福祉機器を使用し事故防止に努めました。
なお、感染症予防のために、手洗い・消毒の徹底・マスクの着用・換気を義務付けた。
また、面会制限も行ったが、オンラインによる面会や地域の状況や利用者の身心状態等を考慮した短時間での限定的な面会を実施した。
このほか、体調不良が見られる職員、県外へ渡航した職員に対して、出勤停止措置や抗原検査キットによる検査の実施を行い、感染予防を図った。

4) プライバシーへの配慮について

排泄・入浴の着脱時においてプライバシーに配慮しスクリーン、カーテンの使用を徹底しました。

介護の仕事自体が利用者の生活に介入することが多く、また安全面に配慮する必要があるためプライバシーを侵害してしまうケースがあることを認識し支援するようにしました。

5) 地域との交流への配慮について

- ・外出支援を積極的に行った。定期的にドライブ、買い物、外食に出かけることができた。
- ・なお、外気浴については施設のテラスなどを活用し実施することができた。
- ・また、行事やイベントについても季節を感じられるものを定期的に開催したり手作りの食事やおやつの提供も行い入所者に喜んで頂いた。

6) 心の安らぎへの配慮について

自分にふさわしい居住空間で過ごせるように、昔から慣れ親しんだ物の持ち込みや、習慣の継続ができるよう支援に努めました、

入所時に「あゆみと想い」「暮らしの情報」について入所までの暮らしや生活のこだわり記入及び聞き取りを実施し施設介護サービス計画書に反映するように努力しました。

7) 身体機能低下への配慮について

利用者ひとりひとりの身体機能に合わせた支援を行った。

排泄、移動、食事については自立支援に重点を置き支援しレベルの低下を防ぐことを目指しました。

8) 認知症への配慮について

認知症ケアの専門性を高めるための知識の習得を定期的に資料の配布や職員会議で共有するとともに外部研修に参加した。

認知障害が進行すると、自分の居室を把握できないことがあり、そのために他の入所者とトラブルを招くことも考えられ、自分の居室を認知しやすくするように配慮しました。

9) 食事について

- ・多職種と協力して利用者の身体状態に合った食事の提供を行いました。
- ・食事を通じて季節を感じてもらえるように行事食やおやつを提供しました。
- ・各県の郷土料理を取り入れ、内容の案内も掲示し利用者を楽しんでももらいました。
- ・毎月1回各県の郷土料理は、利用者様へ令和5年度末にて47都道府県分全て提供できました。
- ・衛生管理を徹底し食中毒を出すことなく食事提供をすることができました。

10) 看護について

年度初頭、感染の発見が遅れたことが感染拡大の原因となり、新型コロナウイルス感染症が蔓延した。隔離期間が長くなったこと、感染により体調の回復に時間がかかったなどにより、入所者様の認知機能の低下、及び身体機能の低下を助長させてしまう結果となった。

新型コロナウイルス感染症が原因で死亡した入所者は5名、非感染症隔離による状態低下がきっかけで3名が亡くなったことで、新型コロナ感染症関連での死亡者は計8名（年間死亡者数の3割以上）にのぼった。

早期発見と対応について、検討・実施し以降、職員・利用者の新型コロナウイルス感染症の発生は単発的にあったものの、拡大には至らない状況であった。しかし、感染症発生により隔離が必要となる事は避けられない。今後も早期発見・対応に努めるとともに、隔離による2次被害をできるだけ小さくするため、隔離期間や隔離方法も検討して行く必要がある。

退所者数26名のうち、4名が入院後に医療の介入が必要となり、苑での生活が困難な為、転院となっている。治療が終了したものの、医療介入の必要な状況での受け入れが困難なケースが多かった。

- ・状態の変化に伴い、その都度医師からの説明や面談を行ってきた。しかし、「看取り」の時期において、他職種との差異があった事例や、長い経過で適切な時期に面談・病状

説明が出来なかった事例もあった。

今まで以上に介護職・ケアマネージャーとの情報・意見交換を密にし、他職種との情報を共有していけるよう努めていく必要がある。

- ・病気による状態変化だけでなく、睡眠・食事・排泄などの生活面からの変化に基づき、介護との意見交換や医師と相談し対応してきた。

- ・健康診断を含む定期的な血液検査の実施、西新潟中央病院（協力病院）・健診車（新潟県労働衛生医学協会）による胸部レントゲン検査、他院への定期受診のほか、必要に応じた受診・検査を実施しました。

- ・嘱託医の不在期間があったが、他病院・他医院の協力により必要な受診を滞りなく行えました。

11) 看取り介護について

- ・看取り介護を希望される方が年々増えています。看取りを生活の延長線上のケアとして過剰な医療や延命処置による苦痛の回避や自然で安らかな最期となるようなケア、また利用者やその家族が満足した最期が迎えられよう他職員と連携し協力しました。

12) 感染症の予防・拡大防止について

- ・出勤する職員や、来苑される外部の皆さまには体温の測定・健康管理・消毒を徹底するため基準を決めて実施し、利用者の安全を最優先とした。

- ・令和2年から流行が続いている新型コロナウイルス感染症への対策を行った。

- ・国や自治体からの方針・要請を踏まえて苑の方針を定め、職員・家族・事業所へ対応の周知・報告を行った。職員に対しては、高齢者施設で働く職員としての自覚・リスクを考えた厳しい対応をお願いした。

- ・特別な事例が発生した場合、感染症（新型コロナウイルス）会議を随時開催し、情報の共有、対応の検討・対策を行った。

- ・面会制限を行っていたが、社会状況・苑の状況・利用者状況をふまえ面会方法を工夫し利用者・家族の不安やストレスが解消できるよう努めた。

3. 職員配置について

期首：令和5年4月1日

期末：令和6年3月31日

区 分		特別養護老人ホーム ショートステイ			デイサービス			居宅介護支援センター			計	
		期首	期末	配置 基準数	期首	期末	配置 基準数	期首	期末	配置 基準数	期首	期末
管 理 者		1	1	1	兼務		1	兼務		1	1	1
生活相談員		1	1	1	2	2.5	1	—	—	—	3	3.5
主任介護支援専門員		—	—	—	—	—	—	1	1	1	1	1
介護支援専門員		1.5	1.5	1	—	—	—	0.5	0.5	—	2	2
介護職員		24.5	26.5	30 (※)	5	4	4	—	—	—	29.5	30.5
看護職員		3	3	3 (※)	—	—	1	—	—	—	3	3
管理栄養士		1	1	1	兼務		1	—	—	—	1	1
事務職員		3	3	—	兼務		—	兼務		—	3	3
小計		35	37	—	7	6.5	—	1.5	1.5	—	43.5	45
嘱託医		(1)	(1)	1	—	—	—	—	—	—	(1)	(1)
パート・契約・派遣職員	介護職員	5.7	7.4	—	2	2	—	—	—	—	7.7	9.4
	看護職員	2.6	2.6	—	0.8	1.6	—	—	—	—	3.4	4.2
	事務職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	運転員	—	—	—	0.7	0.7	—	—	—	—	0.7	0.7
	業務員	1.3	1.1	—	0.5	0.2	—	—	—	—	1.8	1.3
小計		(1) 9.6	(1) 11.1	—	4	4.5	—	—	—	—	(1) 13.6	(1) 15.6
合計		44.6 (1)	48.1 (1)	—	11	11	—	1.5	1.5	—	57.1 (1)	60.6 (1)
外部委託職員 (給食・清掃・宿直)		—			—			—			17	16

() は外書

※特養は介護職・看護職合わせて30名以上

4. 研修について

○ 施設内研修

月	研 修 内 容
6 月	身体拘束及び虐待防止に関する研修（1 回目）
7 月	感染症予防及び食中毒予防に関する研修（1 回目）
8 月	事故防止と再発防止に関する研修（1 回目）
	看取りに関する研修
9 月	プライバシーに関する研修
12 月	身体拘束及び虐待防止に関する研修（2 回目）
1 月	ハラスメント防止のための研修
	防災研修（夜間想定避難訓練）
	感染症予防及び食中毒予防に関する研修（2 回目）
	事故防止と再発防止に関する研修（2 回目）
2 月	法令遵守に関する研修
	褥瘡予防に関する研修
3 月	事故防止と再発防止に関する研修（3 回目）

5. 保健計画の実施について

(1) 入所者

月	項 目	内 容	毎月の計画
4	・ 春期健康管理	外気浴	・ 体重測定 ・ 病院受診（随時） ・ 眼科受診（随時） ・ 皮膚科受診（随時） ・ 歯科受診（随時） ・ 介護保険認定申請のための受診（随時） ・ 手洗い・うがい ・ 室温・湿度の調整 ・ 換気 ・ ダニ駆除 ・ 口腔ケア
5	・ 春期健康管理	外気浴	
6	・ 夏期健康管理 ・ 食中毒予防対策 ・ 感冒予防対策	外気浴、衣替え、空調切替 食品管理徹底 新型コロナワクチン接種	
7	・ 夏期健康管理 ・ 食中毒予防対策 ・ 感冒予防対策	食品管理徹底 衣類・寝具類による体温調節 新型コロナワクチン接種	
8	・ 夏期健康管理 ・ 食中毒予防対策 ・ 感冒予防対策	食品管理徹底 衣類・寝具類による体温調節	
9	・ 秋期健康管理 ・ 入所者健康診断	外気浴	
10	・ 秋期健康管理 ・ 感冒予防対策	外気浴、空調切替 インフルエンザ予防接種	
11	・ 秋期健康管理 ・ 感冒予防対策	インフルエンザ予防接種	
12	・ 冬期健康管理 ・ 感冒予防対策	インフルエンザ予防接種	
1	・ 冬期健康管理 ・ 感冒予防対策	外気浴	
2	・ 冬期健康管理 ・ 感冒予防対策	外気浴 新型コロナワクチン接種	
3	・ 冬期健康管理 ・ 感冒予防対策	外気浴	

(2) 職員

労働災害の防止と快適な職場環境を整備して、職員の安全と健康を確保するために下記の事業を行った。

事業名	実施日	内 容
定期健康診断	6 月	一般健康診断 全職員に実施
ストレスチェック	11 月	全職員に実施
特別健康診断	2 月	深夜勤務職員対象に実施
インフルエンザ予防接種	10 月～12 月	新潟あそか苑職員 大友中央保育園職員他 接種
室内温度及び湿度の管理	通年	夏期は室温設定 26℃ 冬期は室温設定 22℃ 冬期の乾燥対策として加湿器を設置した。 デイサービス・特養の各ホールに大型の加湿器を購入し設置した。
施設内の整備、環境の点検	通年	倉庫や浴室間等施設内の整理整頓を行った。
検便保菌検査	通年	保育職員、管理栄養士に対し毎月実施
医療廃棄物の処理		処理手順に従い実施
感染症予防対策	通年	感染症・食中毒予防委員会と協力し、年間を通してマスクの着用と手指消毒を実施した。
過重労働の防止	通年	業務体制の見直し、有給休暇を月 1 回取得できることを目標とした。

注) 喫煙について

平成 15 年 5 月施行の健康増進法により、平成 29 年 7 月 10 日より新潟あそか苑敷地内を一部禁煙とした

6. 実習生の受け入れについて

令和5年度実習生等受け入れ状況

学校名	期間	日数	人数	延人数
① 新潟看護医療専門学校	令和5年7月11日～7月18日	5	2	10
	令和5年8月30日～9月6日	5	2	10
	令和5年11月6日～11月11日	5	2	10
② 新潟翠江高等学校 インターンシップ	令和5年7月19日～7月20日	2	2	4
③ 西蒲特別支援学校	令和5年8月21日～9月1日	10	1	10
	令和5年9月25日～10月6日	10	1	10
	令和5年11月27日～12月1日	5	1	5
④ 新潟医療福祉カレッジ	令和5年8月28日～9月1日	5	2	10
⑤ 国際こども・福祉カレッジ	令和5年10月2日～11月2日	23	1	23
⑥ 介護労働安定センター	令和5年11月6日～11月7日	2	3	6
	令和5年11月19日～11月24日	4	1	4
小 計		76	18	102

7. 施設管理について

1) 災害対策について

訓練名		実施日	結果	指導内容	改善状況
火災及び各災害に関する避難訓練	夜間想定	1月	コロナ禍における人員不足・感染予防のため動画共有サイトによる他施設等の避難訓練の動画を視聴することで代替えとした。(消防署確認済み)		
	日中・夜間想定	3月	一部避難誘導の遅れや、避難場所の混乱などいくつかの問題点が見られた。	新型コロナウイルス感染予防のため消防署員は参加せず。	次回訓練において避難行動開始時における情報の周知を、インカム等を使用し徹底する。
防災設備の点検委託		6月	非常照明・誘導灯のバッテリーが切れている箇所が一部あった。		令和6年2月に修繕済
		12月	ガス漏れ検知器の使用期限が切れていた。		令和6年2月に修繕済
電子メールによる情報提供一括送信		通年	新型コロナウイルスに関連する情報を随時配信し、情報の共有を図った。		
感染症対策の計画策定及びシミュレーション		通年	新型コロナウイルス感染症発生時における事業継続計画を策定した。		

8. 福祉サービスに関する苦情受付について

令和1年度苦情受付…0件

令和2年度苦情受付…1件

令和3年度苦情受付…1件

令和4年度苦情受付…0件

苦情の受付状況

苦情内容 : 「薬」・「ショートステイ利用」について

苦情受付日 : 令和5年6月10日

苦情受付方法 : 電話

申し出者 : ご利用者家族

内容(詳細) (ショートステイ、デイサービス利用を利用されている)

: デイサービスの送迎時、ショートステイで言われたとおり、受診したが主治医の先生から睡眠薬も泌尿科の薬も必要ないと言われた。

でもそれだと預かってもらえないと困るから頼んで睡眠薬をだしてもらった。

頻尿改善薬は今の物で効いている。睡眠剤に関しては家では眠っているので問題はない、逆に認知症が進む危険があると話を受けました。ただ、利用が伸びせなくなると困るので、そのような症状が出た時に服用させて欲しいとお願いしました。

対応 : 生活相談員より、利用に関しては上記の理由で伸ばせないこと誤解されたことに関して、ご家族様及びご主人様に謝罪を行いました。

結果 施設での状況を電話と連絡帳で説明したが、それが改善できないと利用を伸ばせないとの印象を与えてしまった。(あくまでご本人の転倒リスクや生活リズムの乱れを考慮し、利用を継続するために相談したことが誤解を与えてしまった。)

* 当日の謝罪の電話にて、問題を解決しました。

苦情の受付状況

苦情内容 : 同室の利用者からおやつを取られた可能性について

苦情受付日 : 令和5年10月6日

苦情受付方法 : 電話

申し出者 : ご利用者家族

内容(詳細) : 入所されているご主人と今日の話しの中で同室の男の人におやつを取られることがあったと相談があった。 (要約)

対応 : 今までの同室の方の退所に伴い、新しい方が入所されたが認知症がある方であり収集される可能性があったかもしれない。

原因の究明と今後の対応について施設内で検討を行った。

結果 : 慎重に対応策を検討の結果、同室の方を介護職員室から、目の届きやすい部屋に移動して頂きました。